

こどもタウンミーティング「ロボッチャで学ぶ！わたしたちのまちの未来」

日時：令和7年8月2日（土）9時10分～、13時30分～

場所：コスモスパレットパレット II 芸術ホール

テーマ4. その他、教育に関すること

1	通学距離がながい（6:40頃出発、7:30～40学校着） この夏の暑さはかわいそうで、心配。車も道が狭く厳しい。
2	小林小学校なので人数に対しては、ちょうどいいと感じている。 下の子（2学年下）もこのくらいの人数のクラス人数でお願いしたい。 1クラス30人以上は小林の教室の大きさ的にも厳しいと思う。
3	「佐倉こそだちフェス」が、とにかく楽しくて、面白いので、印西にもあれば。無料でめいっぱい遊べます！ 「里山プレーパーク」も最高です。
4	日本の技術は遅れをとっている、という話がありましたが、教育も同様だと思います。技術面でのデジタル教育も重要なのだと思いますが、そのデジタルや最新技術を、「何のために使うのか」人々の幸福のため、精神性の豊かさにつながらないと、意味がないと思います。「みんなで幸せになりたい」「だれ1人とりのこしたくない」と心から思える子に育てほしいし、そのために、最新技術を使いたい！と思う子が育てほしいです。なので、市民の中で、いろいろな出会いや機会が作っていったらとてもすてきな印西になると思います。
5	こどもの「好き」を伸ばす。「こどもマイスター制度」的なものがあるとうれしい。
6	デジタルを活用した教育。ロボッチャの導入とても良いと思います！ちょうど、5、6年のこどもたちが中学校でも導入されて触れることができれば良いなと思います。
7	今の5、6年生、部活動の変革やこういった取り組みのはざまになりますが社会に出るときは下の子たちと同世代になると思うので。
8	こどもに対して大人の数（教員など）が少ないので、細かいところまで目が届いてない気がします。一人一人の個性を楽しめる環境作りが必要です！
9	公立ならではの、平等な教育により、知力がある子が、逆についていけなくなり、市外の中学などに行ってしまう。
10	質の良い中高一貫校がほしい（農業・バイオ・サイエンス… をキーワードに）。
11	給食が無償化となり、今の物価高ではとても助かっています。ですが、量が足りない時もあるようで（よく食べる子というのもありますが）例えば、ししゃもが低学年1匹、高学年2匹など、少なさを感じます。こんだてでとても工夫していただいているのを感じてますが、お考えいただけたらと思います。 季節や行事（クリスマス、七夕など）に合わせたメニュー、とても良いです！
12	今回のようなイベントがあるだけでも、こどもの新しい興味や才能が生まれると思います。
13	市内に高校が少ない
14	中高一貫校の創設
15	先日、運動会を観覧したが、“勝ち負け”を自分が小学生の時より少なくなったように感じた。“みんな平等”、体力のないこどもも運動会を楽しめるような配慮と理解しているが、悔しい感情等を勉強できる機会でもあると思うので、ある程度は勝負事は必要なのではないかと思います。
16	こどもが自分で考えて行動出来ることが重要と考えます。ChatGPTといったAI活用は、今後必須なツールとなりますが、AIだけに頼らない創造力といった考える能力がないと意味がありません。 そのため、今回のロボッチャのようにトライ＆エラーを楽しく学べ、考える力を育てる教育を期待します。
17	不登校のこども、学校に居場所を探しているこどもをもっとサポートしていただきたいと思います。

18	先ほどもお話ししましたが、小学校にロボッチャ、LEGO導入を早く取り入れてほしいと思いました（今日の体験でさらに強く思いました）。Switch等のゲームをしている子が多い中、この取り組みは本当に素晴らしく、印西市全体で盛り上げてほしい健全で、未来ある教育だと思います。
19	親・保護者同士が支えあって、大人が学び直しや研修ができると良いですね。こどもと一緒に。語学・クッキング・片付けの仕方など。
20	今の学校教育（小学校、先生）に対して、感謝しかないのですが、引き続き、新しいことを取り入れていって（伸ばしていって）もらいたいです（IT教育、考える力、やりぬく力等）。
21	交通安全教育 自転車が練習できたり、安全教育ができる様な交通公園がほしい。
22	今日のロボッチャを体験するまでは、こんなに興味を持ち楽しそうに過ごせるとは思っていませんでした。優しい大人の方たちの中で生き生きと過ごせてとても良い機会になったので今後も期待しています。
23	お金のことについて学ぶ授業があるといいと思いました。投資など、こどもには難しいことかもしれませんが、分かりやすくかみくだいた形で。これもゲーム形式であると面白いです。将来に必要なことなので学べると良いかと思います。
24	今日のようなワークショップの開催機会を増やしてください。印西はこの様なイベントがよくあって楽しんでいます。
25	学童以外の児童に対しての校庭開放
26	他学校との交流